



につせき ぬくもり通信

2014年4月1日

Vol.36

<http://www.matsuyama.jrc.or.jp/>

《基本理念》

人道、博愛、奉仕の赤十字精神に基づき、医療を通じて、地域社会に貢献します。

《基本方針》

- 1 人間としての尊厳を守り、良質で温もりのある医療を提供します。
- 2 安全と安心の医療を提供し、信頼される病院を目指します。
- 3 地域の医療機関と連携を密にし、質の高い急性期医療・専門医療を実践します。
- 4 災害救護活動ならびに医療社会奉仕に努め、赤十字活動を推進します。
- 5 自己研鑽に努め、次代を担う医療人を育成します。
- 6 一人ひとりが生き生きとし、働きがいのある病院を目指します。

院長就任のごあいさつ



よこ た えい すけ
横田 英介

平成26年4月1日付けで、松山赤十字病院の10代目の院長に就任しました。平成元年4月に内科部長として当院に赴任し25年になり、この10年半は副院長を務めました。

今後の超高齢化社会に対応するために、国は病院・診療所の役割分担、機能分化を強力に進めています。その中で当院は高度急性期を担う病院という立場で、「地域医療支援病院」として、その役割を果たすべく体制を整えさらに充実させていく所存です。

医療が進歩し高度になるとともに、リスクを伴う診療行為も多くなっています。そのような中で、患者さんに「安全で安心な医療を提供し信頼される病院」であるために、医師、看護師等、多職種が協力し「チーム医療」を実践しています。患者さんにも、このチームの一員になっていただきたいと思います。私たちは患者さんの権利を尊重した医療を提供しますが、また患者さんも病院の取り決めや医療者の指示をお守りください。そして何かお気づきのことがありましたら何なりと「患者相談窓口」等にご意見をお寄せ下さい。松山赤十字病院がさらに良い病院となるように先頭に立って頑張りたいと思っていますので、よろしくお願い申し上げます。

院長退任のごあいさつ

3月末をもって、31年間（院長歴10年半）勤務しました松山赤十字病院を定年退職しました。赴任時は、九州育ちの私にとって松山は馴染みにくい街でした。九州人は良いことも悪いこともそのまま口にしますが、松山人はオブラートに包んだように話されます。そこにじれったさを感じました。それによそ者には排他的で、受け入れてもらえるまでに相当時間がかかりました。松山市は気候温暖で天災の少ない住みやすい街でもあり、時間の経過とともに松山の地に馴染んできました。退職後も松山に留まることにしました。



ふち がみ ただ ひこ
淵上 忠彦

当院は、昨年創立100周年を迎え、地域の皆様と共に存続してきました。今年は新しい100年のスタートの年で、9月には新病院が着工します。完成は2020年の東京オリンピック開催の年です。新病院のコンセプトは当院の理念である「医療を通じての地域社会への貢献」です。一般診療はもちろんのことですが、高度医療の提供、救急患者への対応、大規模災害時にも十分に対応できる病院になります。地域の皆様に名実ともに愛される病院を目指します。引き続いてのご支援よろしくお願い申し上げます。

4月1日付で、名誉院長へ就任

第11回 地域医療連携フォーラムを開催します

今年も地域医療連携フォーラムを下記のとおり開催いたします。
今年のテーマは『ご存知ですか？ロコモ（運動器症候群）～「寝たきり」にならないために～』となっております。

当院といたしましても、みなさまにとって有意義なフォーラムにしたいと思っておりますので、ぜひともご参加いただきますようお願い申し上げます。

- 日 時：平成26年7月27日(日) 13時～15時30分
- 場 所：ひめぎんホール（サブホール）
- テー マ：ご存知ですか？ロコモ（運動器症候群）
～「寝たきり」にならないために～
- 参加対象：地域住民のみなさま ※参加無料



▲ 第10回フォーラム（平成25年度）

第2回『がんに関する市民公開講座』を開催しました

3月2日(日)、いよてつ高島屋ローズホールにて当院主催の『がんに関する市民公開講座』が開催され、約200人の方々にお越しいただきました。

第2回目となる今回は、「よくわかる！がんとその治療」をテーマに、日本人女性がかかるがんの上位を占める「子宮がん」と「乳がん」、日本人男性がかかるがんの死亡原因の上位を占め、難治性である「食道がん」、さらに愛媛県下で当院が最も多くの患者さんを治療している「血液がん」について、当院の医師がお話ししました。

日々診療の最前線で活躍している専門の医師が、がんに関する基礎知識や予防、早期発見・早期治療の大切さについて講義し、参加された方は熱心に聞き入っていました。

また講演後の感想では、「定期検診の大切さを感じた」「今後もこのような公開講座に参加し、最新の治療について勉強していきたい」「医師の生の声が聞けてよかった」などのありがたい声をたくさん頂きました。

今後も皆さまにがん診療に関する様々な情報をお届けしていきます。



新病院建設について 第1回

これからシリーズでお届けします。

松山赤十字病院は、平成26年9月より新病院建設に着手します。
新病院は、現地に建て替えを行うこととしており、隣接する東雲小学校の敷地の一部並びに市道を取得することで、敷地面積は現状の約1.5倍となります。
地域の皆様に安全で良質な医療を提供することはもとより、医療を通じて地域の皆様とともに育むあたたかい病院を目指しております。
これまで検討を重ねてきました新病院の概要並びに今後の予定等についてお知らせいたします。

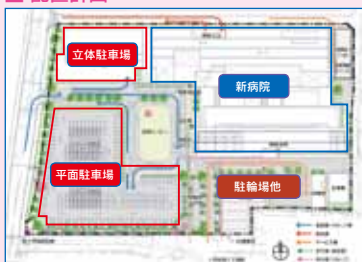
■ 新病院整備の基本方針

- ①質の高い医療の提供
- ②地域医療機関との連携強化
- ③救急医療の充実
- ④快適な職場環境の整備
- ⑤災害に強い病院
- ⑥環境にやさしい病院
- ⑦次代を担う医療人の育成
- ⑧効率的な病院運営

■ 建物概要

- 【規模・構造】：鉄骨造 地下1階地上10階、免震構造、延床面積 約55,000㎡
- 【機能】：標榜診療科 30診療科、病床数 660床程度(ICU・CCU12床、HCU8床、NICU6床、GCU6床、MFICU3床、救急病床他)
- 【駐車場】：約540台

■ 配置計画



■ スケジュール（今後の予定）

26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
実施設計 (H26.9予定)						
立体駐車場新築工事 (H26.9～H27.3予定)						
新病院建築工事(H27.2～H32.12予定) ※段階施工(1期H29.7完成予定、2期H32.1完成予定、 外構他H32.12完成予定)						

患者の皆様の権利

私たちは、患者の皆様の権利を尊重した医療の提供に努めます。

1. 人権を尊重される権利

一人の人間として、その人格、価値観などを尊重される権利があります。

2. プライバシーを保護される権利

院内でのプライバシーが守られる権利、診療の過程で得られた個人情報の秘密が守られる権利があります。

3. 公平で最善の医療を受ける権利

良質な医療を公平に受ける権利があります。

4. 医療に関して知る権利

診療に関して、理解しやすい言葉や方法で納得できるまで十分な説明と情報を受ける権利があります。また診療に関する情報について聞かない権利もあります。ご自分の診療記録(カルテ)の開示を求める権利があります。

5. 医療行為について選択し決定する権利

十分な説明と情報を受けたうえで、治療方法などを自らの意志で選択、または拒否する権利があります。この病院以外での診療を希望する権利、他施設の医師の意見を聞く権利があります。(セカンドオピニオン)

当院携帯サイトをご覧ください

右のQRコード(二次元バーコード)を取り込むことにより、当院携帯サイトにアクセスできます。
●アクセス ●外来診療のご案内 ●救急のご案内
●お見舞いのご案内 ●職員募集情報



松山赤十字病院公式 Facebook ページを公開中!

ぜひ「いいね!」をよろしくお願いします。

松山赤十字病院 フェイスブック 検索

